



令和4年9月15日

愛媛県渋滞対策協議会

四国地方整備局

松山河川国道事務所



時差出勤で快適通勤！ ～ 国道33号で渋滞対策の社会実験を実施～

国道33号は、朝の通勤時間帯において松山市中心部に向かう区間の渋滞が慢性的に発生しています。

そこで、特に渋滞の著しい森松交差点→天山交差点間を7:30～8:00に通過されるみなさまを対象に出勤時間を30分早出していただいて、渋滞を緩和する目的とした社会実験を行います。

この取組により、渋滞の緩和のほか CO₂削減も期待されますので、みなさまのご協力をお願いします。

○実施期間：令和4年10月17日(月)～10月28日(金)の平日

○対象区間：国道33号 ※松山市内向き(森松交差点 → 天山交差点)（別紙参照）

○取組概要：別紙のとおり

○本社会実験に関する特設ページ：<https://matsuyama-tdm.jp/> ⇒

QRコードからも確認いただけます！



愛媛県渋滞対策協議会

本施策は、四国圏広域地方計画の広域プロジェクト
【No.5 地域の自立的・持続的発展に向けた「資国」産業競争力強化プロジェクト】の取組みに関連します。

国土交通省 四国地方整備局 松山河川国道事務所

副 所 長 木下 賢祐 (きのした けんすけ) tel:089-972-0034(代表)

◎計画課長 金倉 弘武 (かなぐら ひろむ) tel:089-972-0415 ◎：主な問い合わせ先

愛媛県渋滞対策協議会構成員

愛媛大学、国土交通省四国地方整備局道路部、松山河川国道事務所、大洲河川国道事務所

国土交通省四国運輸局愛媛運輸支局、愛媛県、愛媛県警察本部、松山市、新居浜市

西日本高速道路(株)、本州四国連絡高速道路(株)

【オブザーバー】愛媛県道路利用者会議、伊予鉄バス(株)

【事務局】国土交通省四国地方整備局松山河川国道事務所計画課、愛媛県土木部道路建設課

松山市内におけるTDM施策の社会実験

別紙1

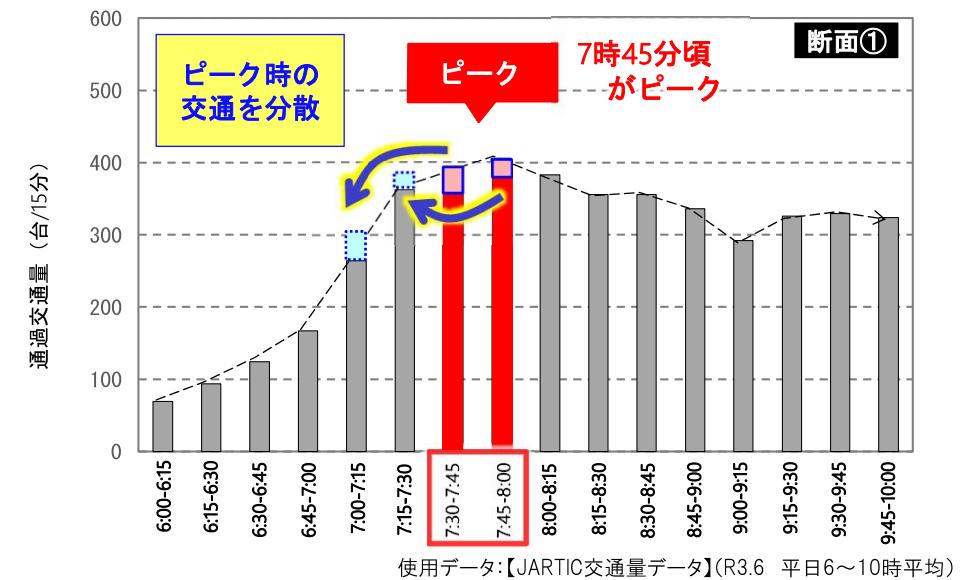
- 社会実験対象区間は、緊急事態宣言期間中に交通量が減少し、所要時間の短縮が見られ、主要渋滞箇所が連続する国道33号において、交通が集中する通勤時間帯(7:30~8:00)を避け、交通量を分散させることにより、所要時間の短縮や渋滞を緩和する社会実験を実施。

- 「SDGs未来都市」に選定されている松山市のCO2削減の取組みにも貢献。協力企業は社会貢献企業として特設サイトに掲載。

■位置図



■時間帯別の通過交通量（北進）



■コロナ前と緊急事態宣言中における交通状況の比較



出典：(交通量) JARTIC提供データ 平日ピーク時【コロナ前：H31.4.18～H31.4.30、コロナ禍：R2.4.16～R2.4.30】
(所要時間) ETC2.0データ 平日ピーク時【コロナ前：H31.4.18～H31.4.30、コロナ禍：R2.4.16～R2.4.30】

松山市内におけるTDM施策の社会実験

別紙2

○ TDM施策の取組みを広く地域に伝えるために、行政間で連携し、多様な情報媒体により広報活動を予定。

■ TDM施策の導入に向けた道路利用者への広報

チラシ・ポスター	看板・横断幕など	広報誌、新聞広告	カーナビ	ホームページ・SNS
<ul style="list-style-type: none"> 市役所、県事務所などの行政施設 市民会館、図書館などの公共施設 大学など <p>※情報周知のためのチラシ兼ポスター</p>  	<ul style="list-style-type: none"> 歩道橋への横断幕 道路情報板 路上看板 <p>※松山市内観光期の事例</p> <p>※徳島河川国道事務所の事例</p> 	<ul style="list-style-type: none"> 自治体などの広報誌や情報誌 新聞広告、マスコミ <p>※松山市の広報誌など</p> 	<ul style="list-style-type: none"> VICS (文字情報配信) <p>※松山市内観光期の事例</p>  <p>※富士見市(埼玉県)の事例</p>	<ul style="list-style-type: none"> ホームページ、SNS (twitter) TV、動画サイトなど (愛媛CATV、YouTubeなど) <p>※松山河川国道事務所のTwitter</p> <p>※愛媛CATVでの取組み紹介</p> 
チラシ配布やポスター掲示を通した情報提供	出勤・帰宅時の道路上での情報提供	自治体の広報誌などを用いた情報提供	VICSによるカーナビを介した情報提供	インターネットやSNSなどを用いた情報提供

▶ 松山市内の渋滞緩和に向けた社会実験へのご協力のお願い

⌚ 出勤時間を見直して交通渋滞を無くそう! 時差出勤で快適通勤

通勤時間帯の交通量を少なくすることで、渋滞緩和やCO2削減効果が期待できます。
普段の通勤で国道33号を利用される皆さまは、社会実験への参加をぜひご検討ください。

対象区間



国道33号 ※松山市内向き
(森松交差点 → 天山交差点)

実施期間

2022年

10/17月→28金の平日

国道33号の渋滞のピークである
**7時半～8時の通過を避け、
30分ほど早出して渋滞を回避
してみませんか？**



通勤時間帯の交通量を少なくする方法は、

**時間、手段（バス・バイク・自転車…）
経路などの変更やその他（テレワークなど）**

みんなで渋滞緩和に協力して欲しいんよ★

観測地点の時間帯別交通量

